ひろしま

議会だより さか

第162号
（2023年）
令和５年
１月１日
発　行

坂中学校 吹奏楽部

平和の願い ピースフェスティバル

広島翔洋高等学校 吹奏楽部

2　年頭あいさつ
3～5　定例会（審議のあらまし・議案採決）
6～12　一般質問（11人から12問）
13～15　活動報告（議会の動き・アンケート・広報研修・川本町との交流研修）
16　追跡 ありゃあ、どぉなったん？
17　まちの声
18　議会クイズ

坂町公式ライン
QRコード
「議会」にも登録
願います

明けましておめでとうございます

年頭にあたり、坂町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃から町議会へ深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

長期化する新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢、急激な円安などの影響による原油価格・物価高騰の波が押し寄せ、町民の皆様の生活にも甚大な影響を及ぼしております。

このような中、引き続き行政とともに地域経済対策や家計への負担軽減への施策などを協議・検討してまいります。

今後も町民の皆さまのご意見をお聴きしながら、お役に立てますよう議員一丸となり、全力を傾注してまいります。

本年も引き続き、町議会に対しまして、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

坂町議会議長　川本　英輔

物価高対策

くらし応援クーポン券、給食費支援など

補正予算の質疑

12月定例会は、当初の日程が変更され、12月7日から8日まで開かれ、専決処分2件、規約改正2件、指定金融機関指定1件、条例制定2件、条例の一部改正4件、坂町選挙管理委員会委員並びに補充員の選挙1件、議会発議1件、一般会計と3特別会計の令和4年度補正予算などを審議し、いずれも原案どおり全会一致で可決した。

一般質問は11人から12問を行い、町長の考えを問うた。

今回の小学校6年生の傍聴もコロナ禍のため中止となった。

くらし応援クーポン券は

議　員　小屋浦地区はお好み焼店以外に食料品の店舗がないが、移動販売車は使えるのか。

企画財政課長　移動販売車には個別に電話しお願いしたが、会社の諸事情により参加できない。

議　員　急ぐからということで9800万円の補正を専決処分で行っているが、臨時会を開いた方が良いのでは。

企画財政課長　クーポン券を年末までに届けたいので専決処分をした。

総務部長　12月中旬に発送するため、やむを得ず専決処分とさせていただいた。

今後は重要な案件は臨時会を開きたい。

移動販売車でも使用できれば…

給食費支援は

議　員　保育園など給食費の支援704万円、学校給食1962万円は。

民生課長　保育園などでは、保護者が給食費を月4500円または5500円負担しているが、それを町が全額補助する。

教育次長　小学生一食分260円、中学生290円の保護者負担分を町が全額補助する。

▼坂町くらし応援クーポン券を配布

物価高など影響を受けている町民の家計支援と地域経済の活性化を目的とした「坂町くらし応援クーポン券」は、すでに12月中に各世帯に送付済み。

【クーポン券の配布】

◎対象　町民一人当たり5千円（500円×10枚）

＊小規模店舗用6枚（緑色）

＊全店舗用4枚（ピンク色）

◎使用期限　令和5年3月31日

◎一会計で1000円（2枚分）使用可

◎現金との引き換え、お釣りは出ない。

町民１人あたり5,000円のクーポン券

▼学校・保育園等の給食費が無料に

物価高による子育て世代の家計の負担を軽減するため、学校・保育園等の給食費を支援する。

◎対象期間　令和4年12月～令和5年3月（4カ月分）の給食費が無料に。

◎対象給食費

町内小中学校児童生徒、町内保育園・こども園の年長・年中・年少

各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容 ＼ 議員名	向田清一	安竹正	光岡美里	主枝幸子	奥村冨士雄	柚木喬	出下孝	瀧野純敏	大田直樹	中雅洋	中川ゆかり	採決
令和４年　第11回坂町議会　臨時会（令和４年10月14日）												
議案第65号	町民センター舞台照明設備改修工事請負契約の締結について 請負契約金額5456万円で㈱九電工中国支社と契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第66号	令和４年度一般会計補正予算（第６号） 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急給付金給付事業費など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和４年　第12回坂町議会　定例会（令和４年12月７日・12月８日）												
報告第８号	専決処分をした事件の報告について（約203万円増額） ベイサイドビーチ坂物販施設等整備工事請負契約の変更	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—
議案第67号	令和４年度一般会計補正予算（第７号）の専決処分の承認について 道路橋梁災害復旧事業など５件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第68号	県市町総合事務組合規約の変更について 県水道広域連合企業団の退職手当の支給に関する事務等を受託	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第69号	行政不服審査会事務の事務委託に関する規約の変更について 個人情報の保護に関する法律改正に伴い行政不服事務規約変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第70号	指定金融機関の指定について 令和５年度以降の指定金融機関に㈱もみじ銀行を指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第71号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正 人事院勧告等を考慮し、特別職の期末手当引き上げ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第72号	職員の給与に関する条例の一部改正について 人事院勧告等を考慮し、給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第73号	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 職員定年を令和５年度から２年ごとに１歳ずつ段階的引き上げ他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第74号	職員の降給に関する条例の制定について 定年引上げに伴い管理監督勤務上限年齢制や60歳の給料減他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第75号	税条例の一部改正について 扶養親族を扶養親族等に改めるなど、語句の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第76号	坂町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正 全世代対応型の社会保障制度を構築するための条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第77号	令和４年度一般会計補正予算（第８号） 3189万円追加し、総額74億4763万円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第78号	令和４年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第３号） 20万円追加し、総額13億5554万円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第79号	令和４年度下水道事業特別会計補正予算（第２号） 982万円追加し、総額７億8064万円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第80号	令和４年度介護保険事業特別会計補正予算（第２号） 76万円追加し、総額13億6719万円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
選挙第１号	坂町選挙管理委員会委員並びに補充員の選挙について 任期満了により選挙管理委員会委員４人と補充員４人が当選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第１号	議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について 人事院勧告等を考慮し、議員の期末手当引き上げ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議案採決中（議会中継より）

一般会計補正予算

約1億3069万円を追加補正

主な収入

国庫補助金（コロナ地方創生臨時交付金等）…2738万円
県補助金（商工費など）……2286万円
海外研修基金繰入……△500万円
財政調整基金繰入……7126万円
雑入（県道坂小屋浦線物件移転補償金）…1214万円

主な使い道

※坂町くらし応援クーポン券事業……7214万円
※学校給食、保育園等給食費支援事業…2666万円
町民ひろば（役場・町民センター）光熱水費…1100万円
町内公共施設等光熱水費……923万円
横浜小学校パソコン教室改修工事……510万円
小屋浦小学校遊具更新工事……625万円
丸子児童遊園地樹木伐採遊具等撤去…730万円
（仮称）坂うめじろう饅頭制作費……370万円

※くらし応援クーポン券と学校給食、保育園給食費支援事業は11月８日に専決処分したもの

審議のあらまし

▼町内施設の光熱水費は

議員　町民ひろばの光熱水費の補正は1100万円であるが、それ以外の町内公共施設の光熱水費の補正額合計は。

企画財政課長　町民ひろばを含む町内16施設の光熱水費は2023万円の増額で、当初予算対比で24・4％増。主な要因は電気代である。

▼横浜小学校改修は

議員　横浜小学校パソコン教室改修工事の整備内容は。

学校教育課長　①３階のパソコン教室を２分割する。②分割する壁を、遮音性のある壁とする。③教室には転落防止のための開口制限ストッパーを設置する。④避難経路（廊下）を狭めないよう、教室内に手洗い場所を設置する。

教育長　既存のパソコン教室が不要となり、特別支援教室に改修する。

議員　工事は冬休みか、春休みか。

学校教育課長　議決後契約をし、３月末までには終了するようにする。

▼小屋浦小学校遊具更新

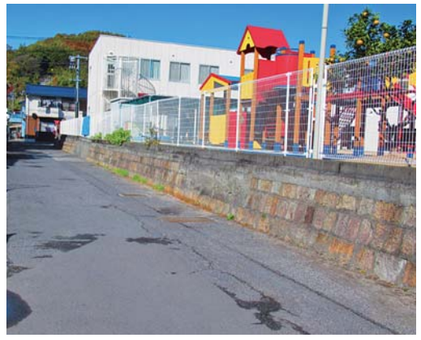
議員　小屋浦小学校遊具更新工事は。

学校教育課長　劣化した木製の遊具を撤去し、安全面に配慮したスチール製の総合遊具を設置する。

▼うめじろう饅頭制作

議員　坂うめじろう饅頭制作費370万円は何個制作か。アンケートと今後の販売計画は。

産業建設課長　販売用として3000個の饅頭を発注予定。その他、パッケージ資材や販売促進用消耗品の購入を予定している。アンケートの回収は現在400人に達しており、販売計画は令和５年春を目途に進めている。



梅雨時期までに完成すればいいね

下水道補正予算

議員　横浜排水区雨水排水路の詳細設計500万円減と改良工事550万円の繰越明許は。

都市計画課長　昨年度からの繰越予算で執行可能となったため、今年度の予算を減額した。

改良工事は計画の見直しで、地下水対策の薬液注入工にかかる費用。

工期は７～８カ月の予定であり、できるだけ早く発注し、梅雨時期までにはある程度施工したい。

12月定例会 一般質問

11人から12問　行政に問う

企画財政課
民生課
産業建設課

町独自の「物価高対策」は

町 地域密着、住民密着を念頭に施策を進めている

柚木　喬　議員

基金がいくらあるかを聞く。

町長　令和4年9月末現在51億4千万円の基金残高があるが、負債額が約24億円あり、余裕財源は27億4千万円となる。

議員　豪雨災害、コロナ禍、突然の物価高の三重苦の町民のための基金運用は考えないのか。

町長　地域密着・住民密着を常に念頭に進めており、坂町くらし応援クーポン券事業を進めている。

議員　水道料金の減免についてはどうか。

町長　物価高対策として、水道料金の減免は考えていない。

議員　住民税均等割のみの課税世帯に5万円を町費で給付することを提案するが試算総額は。

町長　本町における対象世帯数は約400世帯ある。5万円を給付した場合、事務費含め約2210万円が必要となる。

議員　家庭経済負担の補てん策で「子ども医療費助成の範囲の拡大」を早急に進めるべきであるが。

町長　令和5年度においては改正を考えている。
通院は小学校6年生までを中学校3年生まで、一部負担金500円は住民税非課税世帯においては入院・通院とも無料にする。

民生課

乳幼児医療費助成制度の拡大・充実は

町 通院は中学校3年生まで引き上げ予定

主枝　幸子　議員

持続可能な長い支援として中学校卒業までの拡大充実を求める。

町長　令和5年度においては現在の通院対象年齢である小学校6年生までを、中学校3年生まで引き上げ、さらに一部負担500円については住民税非課税世帯において入院、通院ともに無料となる制度の拡大、拡充を行う準備を進めている。

議員　中学生まで引き上げると、町として年間どのくらい事業費増となるのか。

民生課長　試算によると、年間約300万円の増となる見込みである。

議員　安心して子育てができるよう行政として考えるべきではないか。

町長　本年度においては高校生相当までの子ども1人当たり5万円の給付、小中学校・保育所への給食支援で食材費15%の補助、12月分から3月分まで給食費免除とするなどの対策を実施している。
必要なところに必要な支援を素早く届けるよう努めている。

補助される給食費

民生課

子どもの医療費無料化を

町 住民税非課税世帯に対し入院・通院ともに無料予定

向田　清一　議員

全国の市町村で通院の自己負担なし65・3%。坂町での実施は。

町長　入院・通院とも1医療機関1日500円を納付していただいているが住民税非課税世帯に対し無料となるよう改善、諸準備をしているところである。

議員　今回の拡充に至った経緯は。

町長　議会からの要望があったことや、県内市町の実施状況、社会情勢などを考慮して判断した。

議員　所得制限を撤廃している自治体は87・4%であるが撤廃は。

町長　応能負担の観点から現在のところ考えていない。
福祉施策のバランスの中で受益と負担の公平性の観点も取り入れ、全国画一的な社会保障制度・少子化対策として国が責任をもって実施すべきものである。
制度改善を国に要望する。

子どもの医療費は

民生課
保険健康課
学校教育課

ヤングケアラーへの支援や取り組みは

町 早期発見し、関係機関一体となって取り組む

中川　ゆかり　議員

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、育ちや教育に影響があるなど、早期発見や支援体制が重要では。

町長
本町では民生課の子ども家庭総合支援拠点の支援員が学校訪問時、教職員やスクールソーシャルワーカーなどにヤングケアラーの周知・啓発等を行い、民生課と学校で横断的に連携し、対応できる体制を整備している。

議員
町独自のアンケート調査を実施しては。

民生課長
調査することにより、子どもに心理的不安がかかるということもあり、現状では予定していない。
教育委員会と連携して情報収集する。

学校教育課長
学校ではいじめアンケートの中で、面談をし、民生課と連携している。

議員
認知度向上を図るため広く、広報や啓発が大切では。

民生課長
町内各施設にヤングケアラーに関するパンフレットを置くとともに、広報さか・町ホームページで啓発を行うことなどを検討する。

議員
町長の見解は。

町長
複雑な問題があるので、地域と一体となって取り組むことが効果があるのではないか。

学校教育課

不登校児童生徒への支援を

町 学習支援・居場所づくりなど実情に合わせた支援を行う

光岡　美里　議員

坂町の不登校児童・生徒の傾向と対応策、学習支援の取り組みは。

教育長
文部科学省の調査結果と同様に、無気力・不安定などによる情緒的混乱によるものが多い。
担任などの家庭訪問や養護教諭による心のケア、スクールカウンセラーによるカウンセリング、スクールソーシャルワーカーによる助言・関係機関との連携を行っている。
また、各学校に安心できる部屋を設け、教員が個別に教科指導などを行っている。

議員
学校以外の場での学習支援・居場所として「子どもの居場所支援整備事業」があるが、町での整備が必要では。

民生課長
家庭や学校に居場所がなく、宿題などの学習サポート・生活習慣形成、関係機関への繋ぎなどを必要としている児童生徒が一定数いることは把握している。

町長
そのような児童生徒を支援できるよう、福祉保健のセクションで適切な仕組みを作っていき、民間団体ともつながって対応していきたい。

安心して学習できる学校に

産業建設課

ベイサイドビーチ坂の環境整備は

町 令和6年度から全体の管理を町が行う

安竹　正　議員

陸域部分の美観整備の管理計画は。

町長
物販施設には㈱モンベル、飲食施設には㈱スタックの出店が予定されており、令和５年春のオープンを目指して取り組んでいる。
７月より陸域部の管理を県から事務委託を受け、さらに、令和６年度からは海域部も含め全体の管理を町が行うことになっている。

現在、海域部の清掃管理は、㈱ひろしま港湾管理センターが海水浴期間の７～８月は毎日、それ以外の期間は月１回、陸域部の駐車場・トイレの清掃は週３日、除草は６月と10月の年２回、樹木剪定は年１回となっている。

議員
清掃は、現状では少ないと思われるが。

町長
春以降は、毎週末前に町職員が現地を巡回し、著しく景観を損なっている状況が確認されれば、清掃、除草について県と協議を行っていく。

町が管理するベイサイドビーチ

企画財政課
産業建設課

ベイサイドビーチ坂物販施設などのオープンは

町 令和5年春オープン予定

大田　直樹　議員

物販施設などのオープンは。

町長
令和５年１月末の建築工事完成後、民間事業者が開店に向け、準備を進めることとしており、春を予定している。

議員
町民が加工した商品を置くことはできるのか。

町長
飲食棟には、町が特産品販売スペースを確保しているので、当スペースを管理する事業者と調整の上、展示販売することは可能だが、食品の加工品は、保健所への届出など、関係法令に沿った手続きが必要である。

議員
海水浴シーズンの駐車場料金を町民は半額にとの声があるが。

技監
駐車料金は県の条例で規定されており、県との協議は可能であるが、最終的に決定するのは県である。

オープンが楽しみな物販・飲食施設

産業建設課

町 災害対策の見える化を
災害被害最小化の対策事業に取り組む

出下　孝　議員

小屋浦二丁目西谷地区1カ所と小屋浦二丁目向田北地区2カ所の急傾斜地崩壊対策工事の進捗状況は。

議　員

災害対策事業及び進捗の見える化を。

産業建設課長

町が発行している「復旧・復興ニュース」に情報を入れることが可能であれば、検討していく。

議　員

小屋浦二丁目17の防災対策の県への申請結果は。

町　長

本申請案件は、県事業の採択要件を満たしていないことから、町事業として実施する必要があるが、一部範囲の斜面角度が町事業での採択要件を満たしていない恐れがあり、今後、測量などの調査を行い、採択の可否を判断する。

坂町災害復旧・復興ニュース

毎月発行の復旧・復興ニュース

産業建設課
都市計画課

町 町内側溝ふた掛けの現状は
危険な箇所は要望の有無にかかわらず設置

瀧野　純敏　議員

在来側溝のふた掛けの整備見直しはできないのか。

町　長

側溝については、道路表面の雨水の排水や堆積した土砂などの除去を考慮すると、開渠での管理が適切であると考えている。

車両の脱輪の危険がある箇所など、ふた掛けが必要な箇所は側溝ふたを設置し、車両や歩行者の安全確保を図っている。

議　員

地区住民の要望がないとできないのか。

町　長

道路幅が狭く、ふたがない危険な箇所については、要望の有無にかかわらず設置を進めている。

普段通行し、身近に不具合を体感されておられる地区住民の皆様からもご要望として声をいただければ幸いと考えている。

議　員

側溝に関しての事故が発生した際の責任は誰がとるのか。

町　長

開渠部分に転落して発生した事故などについては、発生時の状況などを詳細に調査した上で、事故原因を究明し、それらを踏まえ責任の所在や過失割合を判断することとしている。

側溝にふた掛けを

総　務　課

町 デジタル化推進で業務改善を
業務の洗い出しを進める

中　雅洋　議員

デジタルを活用して、庁舎内の事務作業（難しい・面倒・きつい作業など）を洗い出し、簡単で効率的な作業にならないか。

町　長

例えば、「計算が大変難しい・集計が複雑で面倒・莫大で単純な入力作業がきつい」など職員に負荷がかかる作業についてはデジタル技術の導入を進めたい。

「簡単・簡易で負荷のかからない作業」へ変えていくことは可能であり引き続き作業の洗い出しを検討していく。

議　員

検討するのではなく、洗い出しだけなら来年度からでも、簡単な計画表を作成し、全課の業務を順に洗い出しを行い進めては。

副町長

洗い出しはスピード感をもって対応し、その後、費用対効果を確認しながら、予算が必要なものは、予算化するなど、取り組んでいきたい。

議　員

住民向けのスマホ活用教育を実施するために、模擬訓練状況を確認したが、いつ頃から実施できるのか。

情報政策監

町内の公共施設4カ所に移動式ワゴン車が巡回し、今の予定では、1月下旬から2カ月くらいを考えている。

スマホ教室を開催する移動式ワゴン車

都市計画課
民　生　課

町 町内公園のさらに魅力あふれる活用策を
地区住民との協働で公園の適正な維持管理を

奥村　冨士雄　議員

公園が地区住民のコミュニティづくりや防災空間として、魅力あふれ、過ごしやすい公園として活用するには。

町　長

各地域の公園は、地域で守り、公園の美化や活性化のため、管理を住民福祉協議会にお願いし、掃除用具購入などの経費を町が負担している。

平成ヶ浜中央公園などの大規模公園の管理は町の直営であるが、町内企業との連携で更なる活性化のため、命名権制度の導入をする。

議　員

住民協だけでなく、子どもたちを含めた里親制度の導入で、公園活性化をしては。

町　長

地域と一緒に取り組んでいる町の管理手法と似通う面もあり、現在の手法を継続し、公園の適正管理や活性化を行いたい。

議　員

公園内の町の木「梅」で、梅の実の収穫イベントや特産品づくりをしては。

都市計画課長

梅は各公園にあるが、種類により実がならないものもあり、特産品づくりへの活用は難しい。

梅を活用してのイベントは生涯学習課などと協議したい。

公園清掃だけでなく魅力ある活用を

保険健康課
学校教育課
企画財政課
民　生　課

町 合計特殊出生率2・07%の根拠は 人口を維持していくための率で目標値として採用

柚木　喬　議員

企画財政課長
町民の希望が叶うよう総合戦略に掲げている事業を実施していく。

議　員
第2期坂町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂で2・07%の根拠は。

町　長
国の担当事務局が人口推計で採用した「人口を維持していくために必要な率」であり、本町もそれを目標値として採用した。

議　員
本町の直近の実績値1・57%であり「町民の希望が叶う環境になった場合には1・87%になる」との記述があるが可能なのか。

民生課長
全国的な動きの中で検討する。

議　員
給食費無償化を令和5年度実施するよう要望するが。

町　長
今12月定例会で示したように、本年度3月末まで給食費を無償化する。
以降は状況を見ながら対応する。

議　員
出産育児一時金や不妊治療費・検査費の町補てんはどう考えているのか。

保険健康課長
出産育児一時金は国が決定し、42万円が給付されているが、今後50万円とする情報がある。
不妊治療費などは平成23年度から継続して町独自の支援を実施しており、令和3年度までに51人に支援し、37人が妊娠している。

議　員
子育て世帯の経済的負担を軽くするために、0歳から2歳の第2子の保育料は半額だが、無償にならないか。

誕生おめでとう

議会だよりさか161号を訂正します

柚木喬議員の一般質問「社会的弱者に水道料金などの減免を」の質問中、町長の答弁掲載に誤りがあり、正しいものを左記掲載のとおり訂正してお詫びします。

10ページ下段

議　員
近隣市町は以前から実施済みで対応が遅いのでは。

誤　町　長
他町においては、都市計画税を財源に充当できるなど、おかれている環境により対応が違う。

正　町　長
現在、一般財源から2億円強の財源を都市計画決定に基づく下水道事業に充当しており、他市町のように都市計画税を導入すれば、下水道事業に充当している一般財源の負担がなくなる。

14ページ上段

そういう中で福祉施策を進めていくこともできると思うが、全体的な町民の意向をしっかり受け止め、対応していくことが重要と考える。

「ありゃ、どうなったん」の文中、左記掲載のとおり誤りがありました。訂正してお詫びします。

誤　関係利権者
正　関係権利者

議会の動き

全員協議会（報告・協議内容）

10月14日
・物価高騰に伴う給食費の支援
・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の給付
・町民センター舞台照明設備改修工事請負契約の締結
・坂地区における防災公園（防災空地）整備
・公共施設への命名権取得企業等募集
・令和4年度全国学力・学習状況調査結果報告
・坂町防災合言葉の優秀作品

11月4日
・ベイサイドビーチ坂物販施設等整備工事請負契約の変更
・人事院勧告に伴う給与改定
・坂町選挙管理委員会の選挙

11月15日
・物価高騰に伴う給食費の追加支援
・坂町くらし応援クーポン券事業

11月28日
・指定金融機関の指定
・横浜公園の命名権取得企業の募集
・ひろしまフードフェスティバル2022での特産品アンケート
・県道坂小屋浦線道路整備工事に伴う丸子児童遊園地等の物件移転補償
・坂町循環バスの時刻表改正
・坂町職員の定年引上げに関連する議案
・移動型スマホ教室「スマホ何でもサポート号」の試験運用

総務厚生委員会

全員協議会

総務厚生委員会

10月14日　・地方公共団体情報システムの標準化・共通化の取組
11月4日　・介護認定業務

【介護認定業務の主な内容】
・加齢に伴って心身の変化があれば介護認定の手続きを申し出てください。
・保険健康課820-1504に電話してください。
・坂町介護認定訪問調査員が自宅などに派遣されます。
・申請日から約1カ月で認定結果が出ます。

産業文教委員会

10月14日　・坂町循環バスの利用状況
11月4日　・坂町公共施設予約システムの導入

【坂町公共施設予約システムの主な内容】
・令和5年2月から本稼働予定で、町公式LINEからアクセスし、マイナンバーカード所有者が利用可能。
・予約方法は、各施設窓口からパソコン・スマホからの予約が可能となります。
・支払方法は、現金納付のほか、キャシュレス決済もできます。

議会アンケート結果に対する対策実施

議会アンケート結果から見た改善点

【町民の議会に対する関心が低い】

考えられる主な原因

（１）議会からの広報不足

（２）議会からの広聴不足

議会アンケート結果に対する対策内容と実施時期

(1) 議会の広報不足

① 議会だよりの臨時号を発行する。
② 町の公式ラインを活用し、議会の活動を発信する。（公式ライン登録の際「議会」にチェックを入れるよう啓発する。）
（以上令和４年度から実施）
③ 各種団体などに取材を行い、議会だよりに掲載する。（令和５年度から実施）

(2) 議会の広聴不足（令和５年度から実施）

① 今後の議会報告会の実施方法について検討する。
② 町内各種団体との懇談会を行う。
③ 小中学生の議会傍聴の再開。
④ 町内大学生を対象に議会だより編集などのインターンシップを募集する。

視察研修　議会広報委員が広報研修会に出席

（令和４年９月21日・９月22日）

去る９月21日、議会広報委員会の５人が東京都のシェーンバッハ・サボー会館にて広報研修会に参加した。

【研修概要】

① 議会広報ファシリテーター
　熊本大学客員教授　越路　真一郎氏
② 広報専門監　谷　浩明氏
③ エディター　吉村　潔氏

住民の情報に対する目が肥えてきているので、現状の議会だよりでは絶滅の危機が懸念される。

大化けする必要があり、「持続可能」（SDGs）な議会だよりにするための方策を模索すること。

【今後に生かすべき留意点】

① 住民の満足度は？・伝えると伝わるは別。
② 記事の３要素（見出し・リード・本文）
③ 時流キャッチ、絶えざる創意工夫。
④ 結論ファースト・先入観を捨て、企画・特集を重視など。

3年ぶりに川本町との姉妹都市交流研修
特産品開発とタブレット端末導入の検討

姉妹都市縁組を結んでいる島根県川本町との議会交流は２年ごとに坂町と川本町で実施しているが、このたび３年ぶりに９月28日川本町で開催され、特産品振興策について研修した。
　また、11月25日にはタブレット端末導入について研修した。

川本町特産品の振興は
エゴマの聖地と活躍する新たな担い手

川本町は、健康食品であるエゴマの栽培が有名で、「エゴマの聖地」と称され、メディアにたびたび取り上げられるなど希少価値の高い特産品。
　エゴマの実をしぼってできるエゴマ油は、贈答用のほか、ふるさと納税の返礼品としても人気がある。

新たにピーマンを

新たな奨励作物としてピーマンを指定し、町内での栽培面積の拡大を推進している。

ピーマンの取り組みは

◎鳥獣被害にあいにくい。
◎実が軽く女性や高齢者でも取り組みやすい。
◎収穫が数日遅れても出荷の企画から外れにくい。

川本町特産品の事例発表

出荷に町営スクールバス活用

◎高齢農家や少量出荷に対応するため、生産者がバス停までピーマンを搬入し、石見川本駅でＪＡ職員が荷下ろしする。

若手が新たな担い手に

◎野澤友裕さん…川本町の農業研修生として移住。現在では、エゴマの有機栽培から収穫、加工、販売までを自身で行っている。
◎木下愛さん…川本で高校三年間を過ごし、家族で川本町に移住。地域おこし協力隊として、観光協会に所属後、パン屋開業を目標としている。
◎山口瑞恵さん…川本町出身で大阪からＵターンし、どぶろく造りをする父の後を継ぎ、どぶろくと甘酒を醸造。

◎坂町の学ぶ点

現在、坂町での特産品開発は役場産業建設課が主になって行っている。
　一部町内業者との連携があるが、民間活力と連携・活用が必要。

タブレット端末を使った研修

議会のタブレット端末導入

導入経過

令和２年度…議会内での会議システム導入検討。
令和３年度…タブレット端末購入費の補正予算。端末機能品、会議システム業者決定。
令和４年度…議員、管理者研修会、情報通信機器使用基準を策定、６月定例会から紙媒体と併用し端末を本会議などに導入。

◎坂町の学ぶ点

実際に視察すると、導入の必要性は感じるが、４月に選挙があるので、新議員での検討を申し送りする。

導入機器

タブレット端末：議員用11台、執行部用13台
ペーパーレス会議システム

導入費用

タブレット端末353万円
会議システム初期導入費
８万８千円
年間使用料39万６千円

追跡 ありゃあ、どぉなったん？

令和2年6月定例会から

議員　小屋浦地区には、人口減少に歯止めをかけるべき施策が急務である。

町長　町有住宅への子育て世帯の入居を促進させるため、災害公営住宅敷地内に、町有住宅からのアプローチを容易にした子供広場を整備するとともに、家賃を大幅に引き下げるなど、入居しやすい環境づくりに取り組んでいる。

子育て世帯の入居促進を

町有住宅の家賃減額や子供広場の整備、ベビーカーなどを収納できる倉庫の設置など、子育てしやすく入居しやすい環境づくりや、空き地の空き家バンク登録、三世代同居住宅支援事業など、小屋浦地区の人口増加に向けた取り組みを行っている。

また、砂防堰堤などの整備や道路河川の復旧により、安全・安心に暮らせる環境の整備にも取り組んでいる。

【企画財政課】

継続

議員　ICT教育推進のため、早急に学校施設へWi-Fiの整備を。

町長　校内のどこでもLANにアクセスできるネットワーク環境などの構築を進めている。

完了

校内無線LAN（Wi-Fi）の整備は、令和3年3月末までに完了し、令和3年度からは、町内小中学校全校でオンラインを活用した授業を実施している。

【学校教育課】

議員　横浜地区の人口増加に第5次長期総合計画で土地区画整理事業を計画し、住環境整備や可住地対策等により、若者世代が住みやすい環境整備に取り組んでは。

町長　区画整理を進める上で、道路の拡幅など公共施設の整備に伴い行政と地域が協力し、地権者の方々全員が減歩に対し理解いただけるか慎重に検討する必要がある。

安全で住みやすい住環境を

土地区画整理事業は地権者の皆様との合意形成が大変重要であり、地域の皆様の声を聴きながら事業を行うか否かを判断する必要がある。

第5次長期総合計画では、市街地の整備として地域特性を活かしながら効率的で計画的な基盤整備を進め、生活道路の整備では都市防災総合推進事業などによる国の支援を活用し、道路拡幅などによる良好な住環境の整備に努めていく。

【都市計画課】

継続

まちの声が聞こえる

このコーナーは、議会クイズのはがきの意見・要望などの一部を掲載しています。

素敵な勤務姿勢に感動

感動的な光景を目の当たりにしました。

ゴミ収集の方がカラスに荒らされた生ゴミの散乱を素手で片付けてくれていました。

頭がさがる思いでした。

私たちもゴミ出しルールを守らねばと痛感しました。

ゴミ集積所は、地域の方が清掃などをしていただいており、地域の皆様のご協力により、衛生的に良好な状態に保たれております。

今後とも、町内の環境美化のため、ゴミ出しルールやマナー向上について、引き続き啓発を行ってまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【環境防災課】

みんなでマナーを大切に

公共施設などのフリースペースで、小中学生がユーチューブなどをスピーカーで見聞きしている時があります。

公共の場なので、個人が音楽を楽しむ場合は、イヤホンを使うように、注意喚起してほしい。

ポスターの掲示や、学校での指導、定期的な見回りを行うなど注意喚起してまいります。

また、「地域の子供たちは地域で育てる」という観点から、無理のない範囲でお声掛けしていただきますようお願いいたします。

【生涯学習課】

高齢利用者の切なる思い

最近免許返納される方が多くいます。

私も返納した一人ですが、そのため坂町循環バスをよく利用しています。

ある程度の年齢になれば年間パスまたはバス賃が半額になるような特典があれば大変うれしいです。

また、土・日祝日は運休ですが、土曜日は病院通いのため午前中だけでもぜひ運行を。

無理でしょうか。

町循環バスをご利用いただき有難うございます。

町循環バス事業は、利用者皆様の応分の負担や国県の補助金、不足分は町民の皆様の税金により運営していますが、財政的にも厳しく、休日運行した場合は、更なる経費が見込まれるため、現状では難しい状況です。

今後も町民の皆様のご意見を参考に、循環バスをご利用いただき易く、効率的・永続的に運営するための検討を行ってまいります。

【都市計画課】

感謝！

ありがとうございました。

桜並木通りがすっきりしましたね。

国道31号は国土交通省の管理となるため、国土交通省中国地方整備局広島国道事務所にお願いをし、早急に対応していただきました。

道路などの不具合を見つけた場合には、産業建設課へ連絡してください。

【産業建設課】

すっきりした国道沿いの桜並木

「議会だより」を見て

いつも「議会だより」を見て定例会でこんなことが話し合われているのかと、わかりやすく関心が持てます。

いつも「議会だより」を読んでいただきありがとうございます。

これからも引き続いて「読みやすく、わかりやすい」をモットーに編集してまいりますので、ご意見・要望をお寄せいただければ幸いです。

【議会広報委員会】

風物詩

ビーチスポーツを楽しむ

ベイサイドビーチ坂

第102回 議会クイズ

《クイズ》
空欄に適切なことばを入れて下さい。

①デジタル化推進で○○○○を

②合計特殊○○○○2・07%の根拠は

③ベイサイドビーチ坂の○○○○は

④水道料金の○○について

⑤災害対策事業及び○○の見える化を

《ヒント》
一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》
旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》
はがきに「こたえ・住所・氏名（ふりがな）・年齢」を記入してください。
議会への要望・意見なども書いてください。
『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。
正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。
※ホームページ・携帯電話（携帯サイト）からも応募できます。

《あて先》
〒731-4393
坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》
1月末日　消印有効

QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第101回　正解》
①高齢者
②人工造成
③用地境界
④住環境
⑤試算金額

第101回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。
正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

下川　明美
木村　愁子
大畠　英司
吉野　汐星
中村　美由紀
玉垣　道子
野村　朋子
吉田　温子
今川　栄輔
宮本　芳子
【順不同・敬称略】

【個人情報の取り扱いについて】
ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

おとがき

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行も3年目となり、いまだ収束を見通せない中ではありますが、行動制限も緩和され、各行事も少しずつではありますが行われるようになってまいりました。

また原油価格の高騰や円安などの影響による物価高騰の中ではありますが、この厳しい状況を乗り切りましょう。

議会広報委員として4年間務めてまいりましたが皆様に満足いただけましたでしょうか。

ご意見などお気軽にお寄せいただければ今後の編集に生かしてまいります。

【安竹　正】

【表紙の写真】
12月11日開催
ピースフェスティバル

「議会だより さか」は　坂町議会　検索　でもご覧になれます

発行／〒731-4393　広島県坂町議会（TEL：082-820-1514）（FAX：082-820-1530）
編集／議会広報調査特別委員会　E-mail／gikai@town.saka.lg.jp　印刷／株式会社ヤマワキ